

だれも教えてくれなかった

# 自然のまもり方

CBD-COP10の開催により、2020年に向かって世界が動きだそうとしている中、COP10の成果を受けて、今後各地でどのような活動を求められているか、その動向を踏まえて地域の保護活動を考えます。

今年度は、現場の自然保護の実態や課題を知り、日本における自然を守るしくみ（条約・法律・制度）と、その活用法を知り、各地の保護活動にもう一步踏み出していくきっかけづくりの場になるセミナーを開催します。

オススメ!

地域で保全活動をされている方!

自然保護に興味を持っている学生の方・市民の方!

第1回11月10日（水）「2010年からはじまる自然保護とは」

講師：NACS-J理事・IUCN-J会長/吉田正人、保全研究部/道家哲平

第2回12月14日（火）「森のまもり方 ～宮崎県綾と御岳山を事例として～」

講師：保全研究部/朱宮文晴、NACS-J自然観察指導員講習会講師/小野木三郎

第3回1月19日（水）「里やまのまもり方 ～モニタリングサイト1000の取り組みからみえてくるもの～」

講師：保全研究部/高川晋一、福田真由子

第4回2月16日（水）「海・島のまもり方 ～辺野古と小笠原を事例として～」

講師：保護プロジェクト部/大野正人、安部真理子、辻村千尋

第5回3月2日（水）「地域の活動を前進させるための3アプローチ」

講師：NACS-J理事・IUCN-J会長/吉田正人、教育普及部/廣瀬光子

番外編として、2月19日（土）に現地見学会を行います。

「里やまの新たな価値を再発見！～エコツーリズムと保全活動で持続的な地域づくりに取り組む天覧山に学ぶ～」  
詳細については、決まり次第発表をいたしますので、NACS-JのWebサイト (<http://www.nacsj.or.jp/>)  
もしくは下記の間い合わせ先にご連絡ください。

主催：（財）日本自然保護協会 協力：株式会社モンベル

会場：モンベル渋谷店5Fサロン 時間：各回とも19：00～21：00

参加人数：50名（先着順） 参加費用：通しで5000円（1回参加は1500円）

お申込み方法：下記を記入の上、FAXまたはメールにて申し込み先へ

①名前（ふりがな）、②連絡先（住所・電話番号・E-mail）

③所属団体、④NACS-Jの会員の方は会員番号、⑤参加形式（通し参加か特定回か）

お問い合わせ・お申込み先：（財）日本自然保護協会

教育普及部 本間慶子 〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F

TEL：03-3553-4105 FAX：03-3553-0139 E-mail：2010@nacsj.or.jp

COP10後の  
自然保護を考える

